

事務事業名	ラメール管理運営事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
政策名	総合計画(IV)ふるさを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり《教育・文化》	所属G	文化財・文化振興グループ	課長名	白神大三
施策名	(29)地域文化の振興	担当者名	堀江篤史	電話番号(内線)	0854-40-1300
基本事業名	(086)地域文化の理解促進	予算科目	会計 款 項 目 中事業 011 510 215 110 110	加茂文化ホール管理事業	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~年度)	舞台芸術や音楽活動を特色とした雲南市における文化・芸術活動の拠点施設。雲南市加茂町所在。株式会社キラキラ雲南が指定管理を行う。	住民の文化芸術にふれる機会の拡充及び生涯学習活動の拠点としての機能を持つ施設建設が望まれ、平成6年に施設が完成。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	指定管理料 51,766千円 雨漏り修繕 1,170千円 排水設備修繕工事 3,260千円 外壁修繕工事 1,000千円	事業費	国庫支出金 千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	①指定管理料算定事務 ②指定管理料支払事務 ③修繕工事契約業務 ④指導業務	財源内訳	県支出金 千円						
			地方債 千円						
			その他 千円		300				
			一般財源 千円	53,246	53,078	57,196	41,094	41,094	
			事業費計(A) 千円	53,246	53,378	57,196	41,094	41,094	
		人件費	正規職員従事人数 人	1	2	3			
			延べ業務時間 時間	70	110	731			
			人件費計(B) 千円	267	428	2,882	0	0	
			トータルコスト(A)+(B) 千円	53,513	53,806	60,078	41,094	41,094	

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	①主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤活動指標							
	①指定管理料算定事務 ②指定管理料支払事務 ③修繕工事契約業務 ④指導・協議業務 ⑤年度協定締結業務	ア 指定管理施設数	件	1	1	1	1	1	
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 修繕箇所数	件	5	2	3	2	2	
	①指定管理料支払事務 ②修繕工事契約業務 ③指導・協議業務 ④年度協定締結業務	ウ 指導・協議件数	件	14	14	14	14	14	
		エ							
		オ							

目的	②対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	① 市民 ② 市外の人	⑥対象指標							
	③意図(対象がどのような状態になるのか)	ア 雲南市人口	人	42,428	41,927	41,899	41,454	40,999	
	①文化芸術、地域芸能に関する事業を企画し、市民が文化芸術活動にふれる機会の拡充を図る。 ②市外へも積極的にイベントの情報発信をすることで雲南市の知名度向上を図る。	イ 市外人口	千人	127,352	127,134	126,871	126,564	126,213	
	④結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑦成果指標							
	地域の伝統文化や歴史遺産に関心をもち、郷土への誇りと愛着の心を培うとともに、次世代に伝えていく。	ア 文化事業実施数	件	65	41	45	50	50	
上位目的		イ 利用施設者数(貸館利用者含)	人	54,400	54,559	64,793	66,000	68,000	
		⑧上位成果指標							
		ア 歴史遺産や地域文化に関心を持っている市民の割合	%	60.4	59.5	57.3			
		イ 過去1年間に遺産や文化財、地域文化を見たり、触れたりした市民の割合	%	42.9	50.7	44.3			

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

①事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	②この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
雲南市の誕生とともに文化ホール等類似施設が複数存在することとなった。 現在、これらの類似施設が同一指定管理者の元で運営されているが、それぞれの施設が特色ある機能を有しており、催事の内容を特化した自主事業を行っている。	特になし	類似施設が複数存在するため集約化すべきとの指摘がある一方、地域に根差した芸術文化活動が衰退するという声もある。

事務事業名	ラメール管理運営事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↷ 小～中規模の文化・芸術イベントを実施するための雲南市の中核施設。市民と芸術・文化の面で接点をつくる上において必要不可欠な施設である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ 指定管理者により、教育行政が担うべき社会教育充実のための事業が補完されている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↷ 市民を対象としている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 現状の指定管理料でできる限りの事業運営を行っている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ↷ 芸術文化拠点としては、雲南市内はもとより県下でも屈指の施設。市民と文化芸術との接点として不可欠な施設である。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ 加茂文化ホールの施設特性(舞台音響設備等)を生かした事業運営を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 施設管理者により経費削減を図っておりこれ以上の削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 指定管理者制度を導入しており、これ以上の削減の余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 全市民を対象とした施設であり、利用者は設定された費用負担(使用料金)をして利用している。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今年度はトイレの配管修繕工事、外壁修繕工事を行った。配管修繕工事に伴い2月の施設運営ができなかったが、前年度に比べて、利用者数が大幅に増加した。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
老朽化による施設の修繕や冷暖房、電気系統設備等の更新期間が過ぎている。文化施設全体からみた修繕の優先度を決定し、対応する必要がある。																						